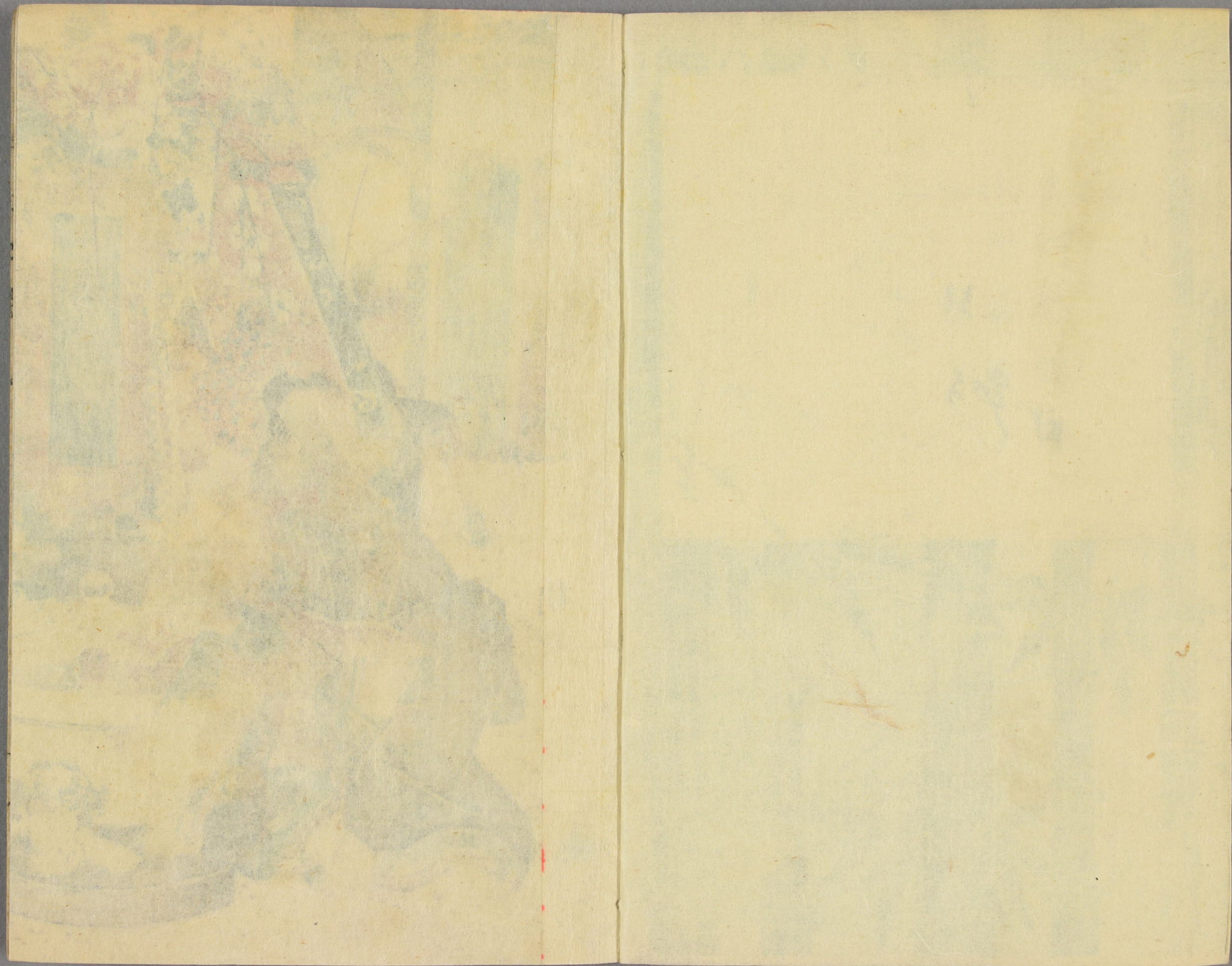


竹
法
山東蕪京山
香螺樓閣
西
翠

^ 13
3690
4







京山作
國貞画

新版



竹取物語四編

板元

出



京山作
國貞画

新版

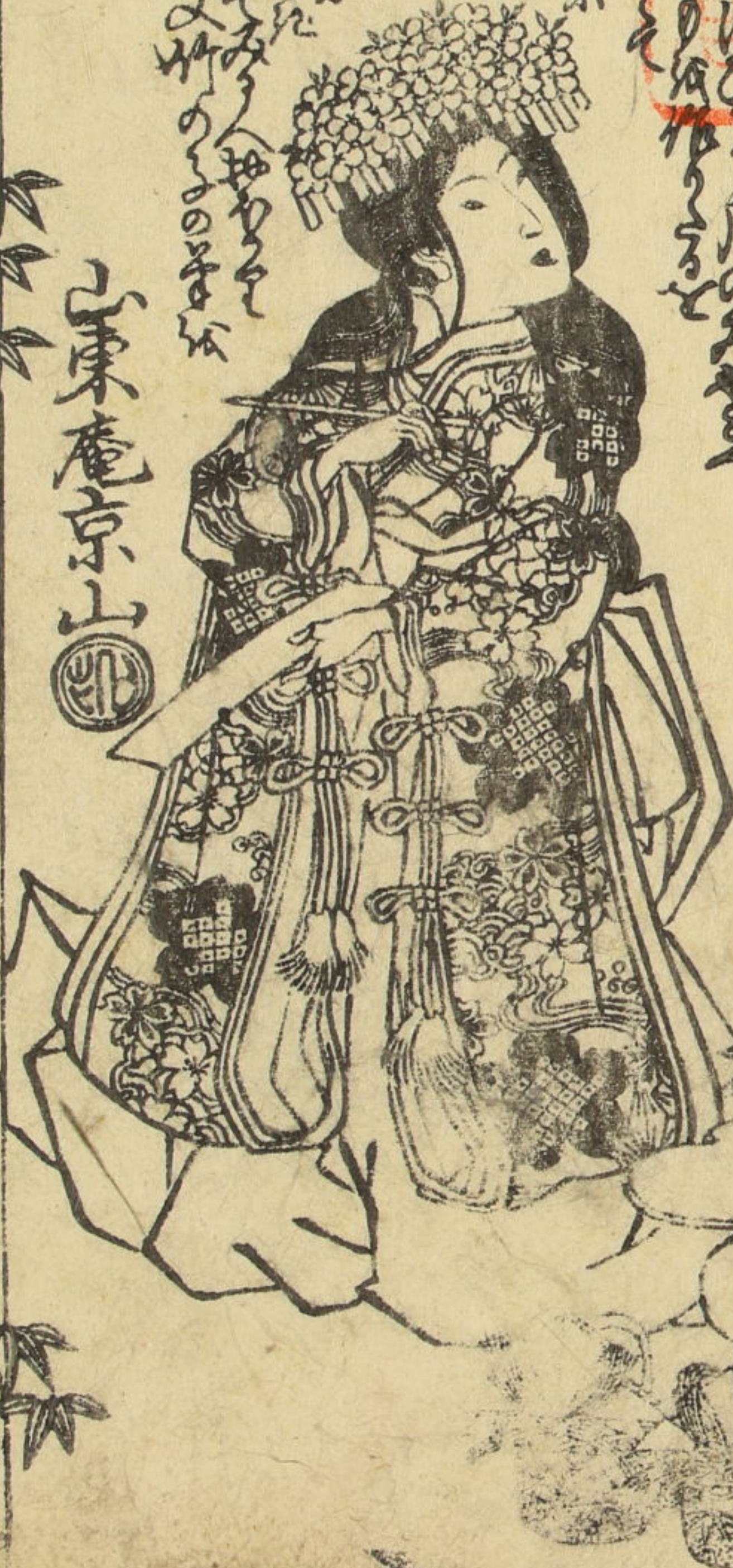


門 へ13
 號 3690
 卷 4



梅若竹取物語四篇上卷
 竹の若の天降に
 ありては竹の
 多つけり
 竹の若の天降に
 ありては竹の
 多つけり
 竹の若の天降に
 ありては竹の
 多つけり

竹の若の天降に
 ありては竹の
 多つけり
 竹の若の天降に
 ありては竹の
 多つけり
 竹の若の天降に
 ありては竹の
 多つけり



山東庵京山

丁一又日

つぎあやむらぎとて「玉のえ
あまのついでにまをりつゝあまのまのり



あまのついでにまをりつゝあまのまのり
あまのついでにまをりつゝあまのまのり

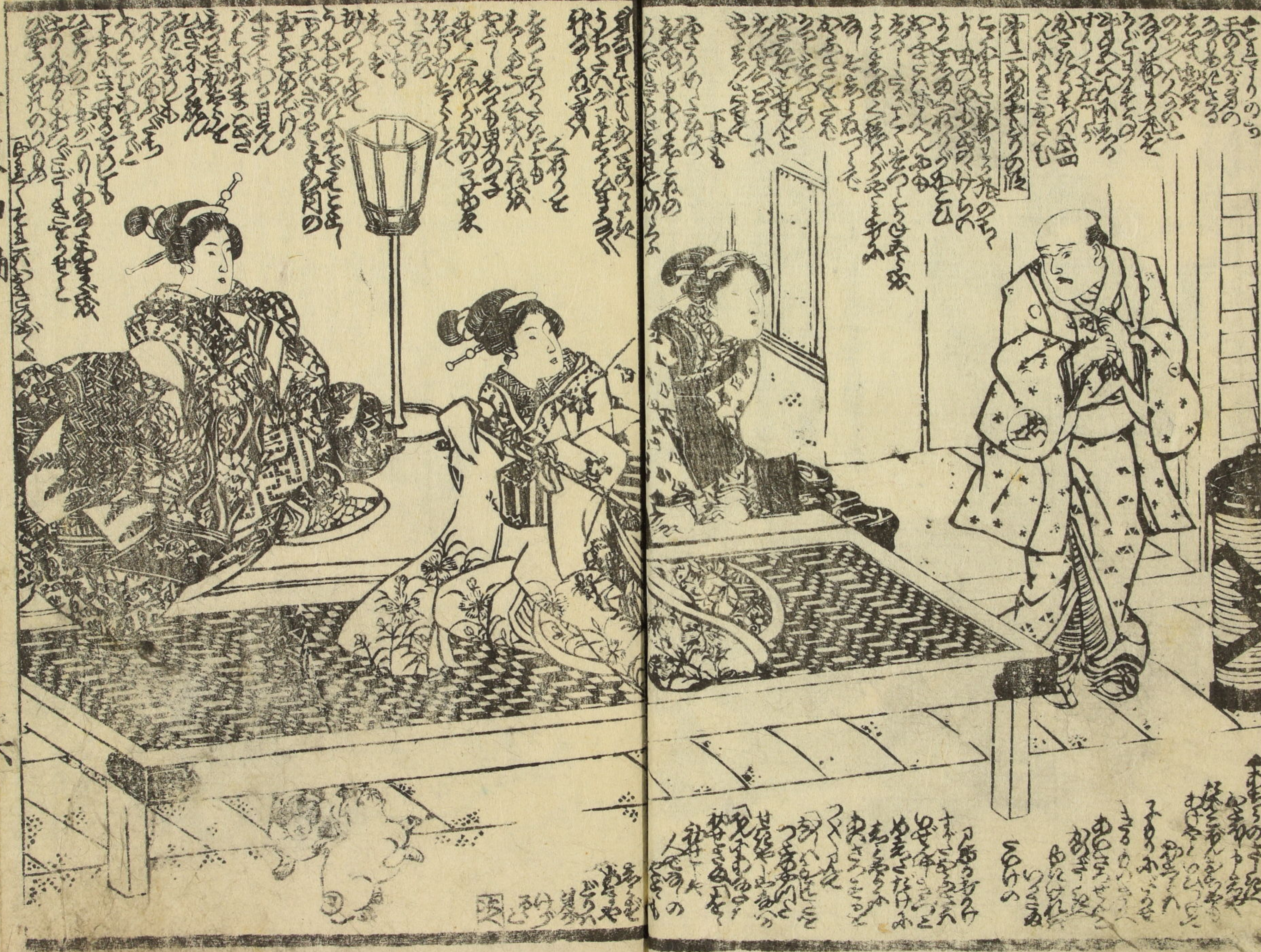
あまのついでにまをりつゝあまのまのり
あまのついでにまをりつゝあまのまのり

あまのついでにまをりつゝあまのまのり
あまのついでにまをりつゝあまのまのり



あまのついでにまをりつゝあまのまのり
あまのついでにまをりつゝあまのまのり

あまのついでにまをりつゝあまのまのり
あまのついでにまをりつゝあまのまのり



Handwritten Japanese text in the upper left section of the page, arranged in vertical columns.

Handwritten Japanese text in the upper right section of the page, arranged in vertical columns.

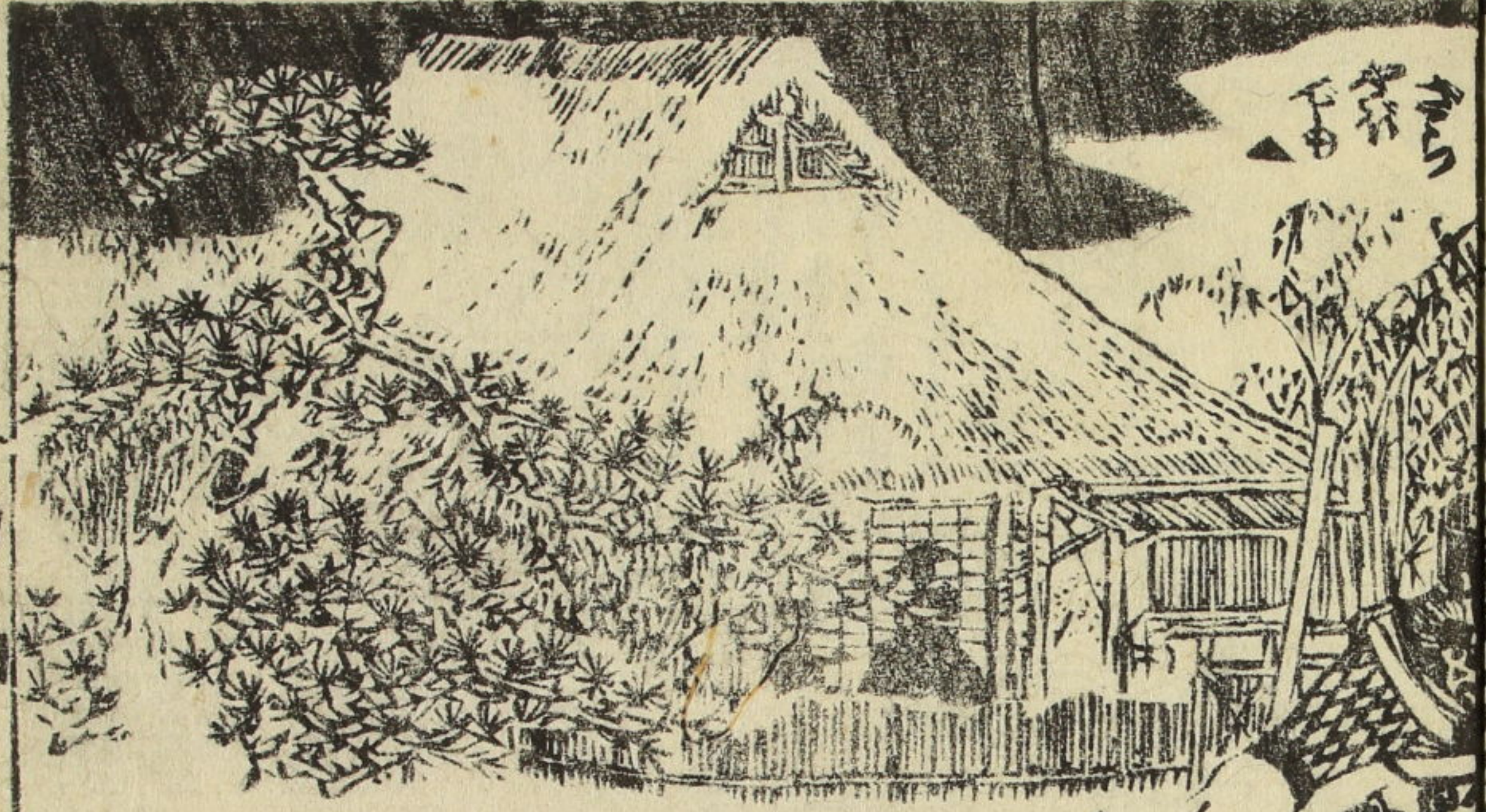
丁二八日

Handwritten Japanese text in the lower right section of the page, arranged in vertical columns.

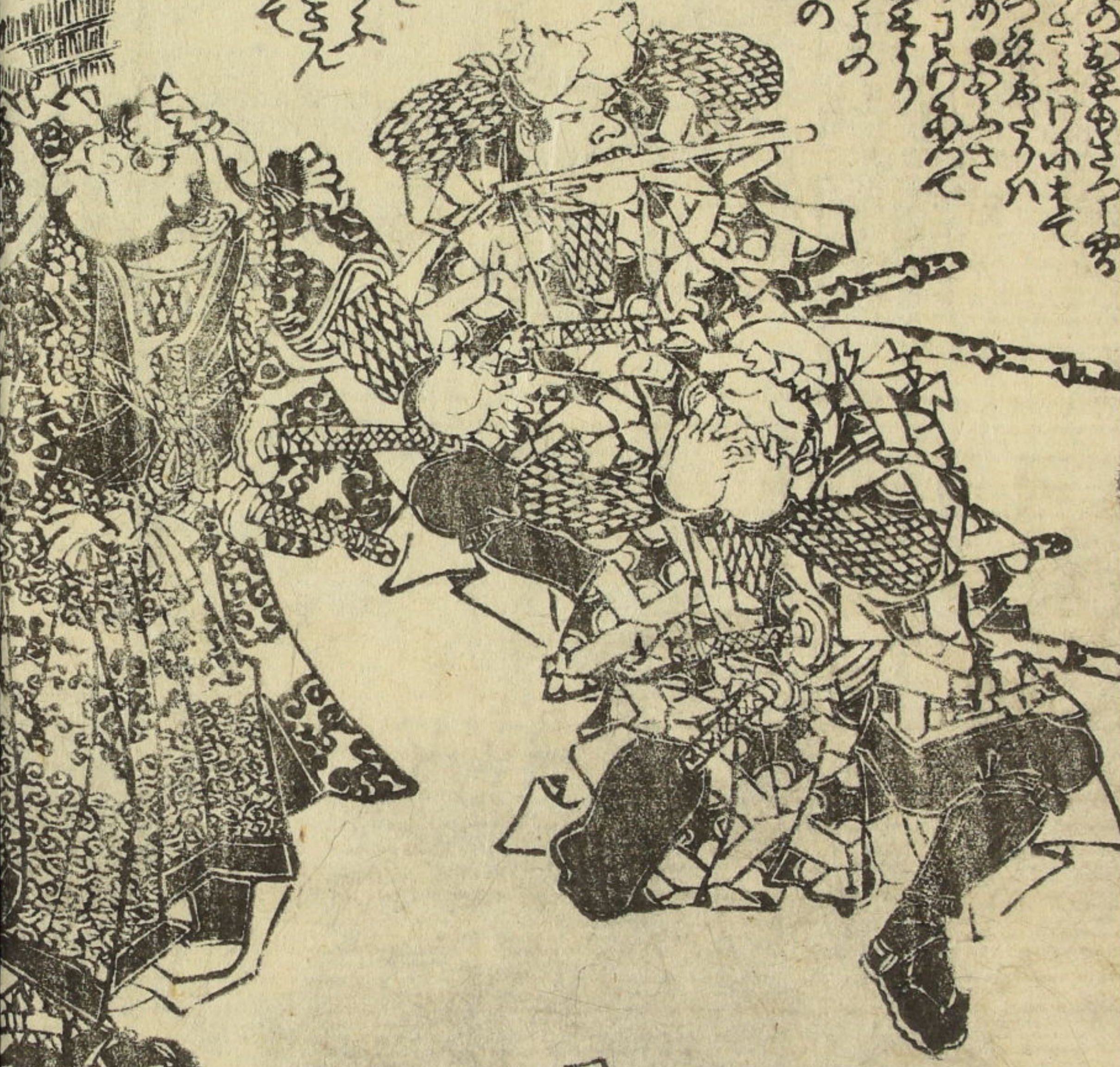
Small handwritten text or signature located at the bottom center of the page.

角分の...
内...
...

角分...
...



下...
...



...



...

...

...

...

嘉永六年癸丑歲新鐫目錄

備地本繪草紙問屋

東都馬喰町二丁目

本林屋治兵衛版

外ヶ濱
古跡

ろとふ

同
芳虎
二初
編編編作
画

長壁狐妖婦奇談

西馬作
芳虎
画

竹取物

京山作
國貞画

朝顔のたより

同作
國貞画

管家御傳

撰實梅城記

精造中本全部三編

笠亭仙果撰 錦朝樓芳希画

由来なりし古書小抄にて撰述せる久柿の
實録よりありしれは竹やうれりし
といふ泥のこゝろありし古書と撰しれは
十年のむらゝ面影のりるがごとく
笠亭仙果撰 錦朝樓芳希画



此の物語は古書にありしれは竹やうれりし
といふ泥のこゝろありし古書と撰しれは
十年のむらゝ面影のりるがごとく
笠亭仙果撰 錦朝樓芳希画

